

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム輝

作成日: 平成 31年 2月 21日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	常に理念を掲示しているためかえって自覚がない。 何となく頭には入っているもののはっきりと意識付けされていない。	施設全体で明確な目標を立て各職員が自覚し 日常の業務に取り組んでいく。	年度ごとに目標を立て取り組んでいく。 すぐに来年度の目標作成を行う。	1ヶ月
2	4	運営推進会議の内容の充実。 計画性をもった内容での開催。	年度計画を立て内容を充実させていく。 外部を巻き込んだ会議の開催。	年度計画を立てる。 それにあわせて外部からの講師等も検討する。	12ヶ月
3	35	防災計画の作成。自然災害への準備避難。 持ち出し書類の要簡素化。	防災計画を作成する。 ハザードマップの掲示。 持ち出し書類の整備。	防災計画の作成。それに伴う避難訓練の実施。 持ち出し書類を簡素化し作成する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。